

『世界の医薬品セキュリティの動向』

2019.8.30 [FRI]

13:00-17:00 (技術交流会 17:15 ~)

※受付開始時間 12:40

大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
大阪市北区中之島4-3-53

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

■ 定員： 100名 (先着順)

■ 参加費： 参加費(1名) 15,000円(技術交流会参加代含む：研究会会員は12,000円となります。)
(技術交流会不参加：13,000円 研究会会員は10,000円となります。)

■ ポスター出展参加： 偽造防止技術の紹介等のポスター出展を募集します。
(ポスター出展の費用は5000円です、展示・説明等1名のフォーラム参加をお願いします。)
当会にて、出展内容の確認をさせていただきます。
ポスター展示希望の方は事務局までお問い合わせください。

■ お申し込み方法： 本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。
下記手順で、当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、
必要事項を御記入頂き、下記「第7回参加受付」のアドレスにご送信下さい。
登録完了となり次第、登録完了メールを送信させていただきます。



■ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局

(フォーラムに関する問い合わせ先)

E-mail: info@secure-design.jp

URL: http://www.secure-design.jp/

■ 後援： 金沢大学医薬保健研究域薬学系臨床薬学

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディクウォリティ・セキュリティ講座

フォーラム開催に向けて

2013年3月に日本薬学会のシンポジウムを契機として設立された、一般社団法人・医薬品セキュリティ研究会は、日本及び世界の偽造医薬品に関連する情報分析、偽造対策技術を有する企業・大学からの最新の情報紹介、公的セクター・製薬企業などの偽造医薬品対策の体制を紹介し、オープンに議論する場を提供することを目的に活動しております。医薬品は国際商品であり全世界の公衆衛生の向上に大きく寄与していますが、偽造医薬品は世界の多くの国に広く深く侵入しており、その影響は人々の健康被害だけでなく、その国の経済状態にまで及んでいます。また、日本製医薬品も偽造のターゲットになっていることに加え、インターネットの普及に伴い、消費者、患者・医療関係者が偽造医薬品など不正な医薬品に接触するリスクが高まっています。

近年では、2017年1月にハーボニー配合錠の偽造品が正規販売経路から患者の手に渡った事案が発生したことから、第5回フォーラムで「安全神話の崩壊」と題して、産官学それぞれの立場から偽造医薬品の流通阻止に向けた政策や卸売販売業での対応、偽造防止技術の紹介を致しました。また、偽造医薬品がインターネットで多く取引され、その偽造技術も様々であることから、第6回フォーラムでは「止められるか、偽造医薬品と不正流通」と題して、偽造医薬品による犯罪に対する国際的取締り状況、世界の偽造医薬品対策に関する会議参加報告、偽造防止技術、個体認証技術との応用例など産官学の取り組みを紹介しました。

2019年は第7回フォーラムを「世界の医薬品セキュリティの動向」として、8月30日に開催し、WHOの偽造医薬品担当者による世界における偽造医薬品の現状とその対応、偽造医薬品の被害を受けた企業が講じた具体的対応、偽造防止及び識別技術などを紹介します。最新の情報を講師の方々にご紹介いただくとともに、和やかな技術交流の場も予定しております。関係各位のご参加積極的なご支援を何卒よろしくお願いいたします。

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会
代表理事 木村 和子

PROGRAM

13:00~13:10

開会の挨拶

木村 和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事

13:10~13:25

講演 1

『偽造薬に対する厚生労働省の最近の取組』

小川 雄大 / 厚生労働省 医薬・生活衛生局 監視指導・麻薬対策課 危害情報管理専門官

13:25~14:45

講演 2

『Substandard and Falsified Medical Products World Health Organization (通訳付き)』

Michael Deats / Acting Coordinator, Safety and Vigilance, Essential Medicines and Health Products,
Access to Medicines and Vaccines, World Health Organization

14:45~15:05

休 憩

15:05~15:40

講演 3

『偽造品事件の具体例から見える偽造品対策において考慮すべき事項』

加賀美 有一 / ギリアド・サイエンシズ株式会社 法務部 執行役員 法務コンプライアンス統括部長

15:40~16:15

講演 4

『医薬品包装の封緘』等セキュリティ採用事例について

伊丹 一海 / 株式会社 タカラ 東京メディカル推進部 部長

16:15~16:55

講演 5

『Digital Authentication Trends; Strengths and Vulnerabilities (通訳付き)』

Brett Nelson / Digital Product Manager, De La Rue

16:55~17:00

閉会の挨拶

大箸 義章 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事

ポスター展示 13:00~16:55 講演会場外部

展示・説示 17:00~19:00 9階交流サロン

17:15~19:00

技術交流会 <9階 交流サロン>

17:25~17:30

『Industry initiatives to combat pharmaceutical crime』

Ramesh Raj / Regional Manager - Asia Pacific Pharmaceutical Security Institute



大阪大学中之島センター
佐治敬三メモリアルホール
大阪市北区中之島4-3-53